

「自動車板金塗装

技能競技大会」を開催

青年部の活用で確かな知識と技能の向上を目指そう

ACTIVE KUMIAI

山梨県自動車車体整備協同組合



山梨県自動車車体整備協同組合(市川清理事長)は、4月20日に笛吹市一宮町「株」トーコー アルス山梨」において、組合主催による「第1回自動車板金塗装技能競技大会」を開催した。

大会参加資格は、「35歳以下の組合員企業の従業員または若手経営者で、経験年数は問わない。」として、参加者の対象を広げ、大会の規模拡大を図った。競技内容は、板金部門と塗装部門の2部門に分け、それぞれ学科試験と実技試験が行われ、経営者・従業員家族の声援の中、山梨県の自動車板金塗装業界を担っていく若き板金塗装職人の熱き戦いが繰り広げられた。

同日の成績発表及び表彰式では、2部門とも3位までの成績上位者へ山梨県知事賞、関東運輸局支局長賞、理事長賞が授与された。

組合では、業界の発展のためにはユーザー向けに技術力や安全で安心できる工場を提供したいとしており、技術力向上を目指す今大会もその一環として青年部が中心となり初めて実現した。この成功で今後も継続開催したいとしている。

現在組合では、青年部を積極的に活用する方針で、組合事業では青年部が企画・運営に関わり、中心的な役割を担っている。また既存事業に加え、データベースを活用した見積もり講習会やコミュニケーション力向上のため研修会等青年部の発案による新規事業も次々に展開しており、組合員企業の経営力向上と組合活動の活性化を目指すためにも若い原動力にかける期待も大きい。

